

名大の時間

623

「地域とともにあったゼミナール活動」心より感謝申し上げます」

本学社会福祉学科に奉職して18年目になります。本学科は主として福祉職を養成する課程であるこ

とから、佐藤みゆきゼミナールでは、指導教員の福祉職場経験上のご縁を活かし、所属する学生の関心にこたえつつ、地域の多くの施設・機関の皆様のもとにおじゃまして、施設見学やご講話をいただいたりしながら活きた現場を学んで参りました。

談所、少年院、地域食堂、福祉事務所、児童養護施設、母子生活支援施設、町役場・議会、農福連携ファーム、少年鑑別所、屋外美術館運営認定NPO法人、医療福祉センター、乳児院など、数々の施設・機関におうかがいしました。

皆様には大変お忙しいところお時間をいただき、次代を担う若き学生たちに温かい励ましのことを頂戴いたしました。改めまして心より感謝申し上げます。

あとで学生たちが御礼状を書きお送りするのですが、それは通りいっぺんのもにせず、心を込めて書くようにと申しました。時候の挨拶から始まり、簡単な自己紹介と施設見学で学んだことを、あなたの考察を添えて書いてごらん下さい。

今回の訪問はただの社会見学ではなく、学生のあなた方と現場、地域とをつなぐ懸け橋になりうる貴重な機会なのだから、とそれにこたえて学生たちが真摯につづった御礼状は、訪問先の皆様に高く評価していただきました。

卒業後、福祉系公務員になったゼミ学生が、かつての訪問先の方と再会を喜び合ったという嬉しい報告をもらい、誠に感無量でした。学生たちの御礼状の内容は、「施設・機関見学レポート」佐藤ゼミ年間活動記」として、本センター年報



（本学図書館所蔵）に5回にわたり報告しておりますので、よろしければご笑覧ください。
写真は、私たちが各地に運んでくれた大学の車両です。長い間、ありがとうございます。これからも学生たちを乗せて行つてね。皆様におかれまして、今後ともよろしくお願い申し上げます。
社会福祉学科教授 佐藤みゆき